

令和7年度新潟大学法学部

第3年次編入学試験問題

専門科目（法学）

- (注意) 1. 4つの設問のうち、2つの設問を選択して
解答すること。
(3つ以上の設問に解答した場合は採点の対象
外とする。)
2. 設問ごとに別の解答用紙に解答すること。

令和7年度新潟大学法学部
第3年次編入学 試験問題

科目名 法 学

設問1

「ソフトロー」について論じなさい。

令和7年度新潟大学法学部
第3年次編入学 試験問題

科目名 法 学

設問2

日本国憲法上、基本的人権として保障されている「集会の自由」について、そこで言われる「集会」の意義について述べたうえで、学説や判例を踏まえ、論じなさい。

令和7年度新潟大学法学部
第3年次編入学 試験問題

科目名 法 学

設問3

- 1 民法の不法行為法では過失責任主義が採用されているが、何故、採用されているのかについて丁寧に説明しなさい。

- 2 民法の不法行為法では過失責任主義が採用される一方で、過失がなくても責任が認められている場合がある。では、何故、過失がないにもかかわらず責任が認められるのかについて、十分に説明しなさい。

令和 7 年度新潟大学法学部
第 3 年次編入学 試験問題

科目名 法 学

設問 4

刑法における「因果関係」の役割を説明しなさい。

また、刑法上の因果関係についての諸説を説明しつつ、これまでの学説・判例の変遷を論じなさい。